



広報 shikaoi
しかおい

特集 町政執行方針・教育執行方針

スポーツ・文化の功績をたたえて
第3次鹿追町生涯学習中期計画

2
12
14

4月号
2013
No.705

町政執行方針並びに教育行政執行方針を表明

3月5日に開催された「平成25年鹿追町議会第1回定例会」で、吉田弘志町長から「町政執行方針」が、また臼井あや子教育委員長から「教育行政執行方針」が述べられました。その概要をお知らせします。

平成25年度 町政執行方針

鹿追町長 吉田 弘志



はじめに

平成25年度予算の特徴は、「G（グリーン）、C（グリーン）、E（エコ、エネルギー）」を合言葉に、本町が推進するバイオガスパラント2号機（瓜幕バイオガスパラント）建設をスタートさせるほか、継続事業である農業基盤整備事業、道路事業等につきましても平成24年度補正予算を活用し地域経済に配慮しながらも、健全な財政運営維持に努める予算といたしました。

平成25年度予算

予算規模であります。一般会計で56億6400万円、特別会計で23億1900万円、全7会計79億8300万円の予算であります。

これを、平成24年度当初予算と比較いたしますと、一般会計については9100万円の減であります。

特別会計につきましては、国保会計で3500万円の増、病院会計で7800万円減、簡易水道会計で800万円の減、下水道会計で800万円の減、介

けた事業など、福祉や地域活性化にも配慮した予算となっております。

財政状況

本町の財政状況を示す各種財政関係数値は、引き続き健全性を維持しております。

財政健全化法に基づく平成23年度の実質公債費比率は、前年度比0.1ポイント減の8.1%であり、将来負担比率は12.1ポイント減の10%であります。また、平成23年度における経常収支比率は、前年度比3.8ポイント増の74.5%となりましたが、引き続き道内でも上位に位置しております。

今後につきましても、計画的で効率的な財政運営に努めてまいります。

まちづくり行政

「活きて（経済の発展）生きる（福祉の増進）まちな」を将来像とした、第6期鹿追町総合計画を核としたまちづくりを進めておりますが、変化する町民ニーズを的確に捉え、町民参加によ

移住・定住政策につきましては、これまでの積み重ねを生かし、積極的に情報発信を行ってまいります。

国際交流につきましては、平成22年度以来3年ぶりとなるストニイプレイン町への友好訪問団派遣を行い、新町長への表敬と両町の絆を一層強固なものにしたいと考えております。

自衛隊鹿追駐屯地の維持拡充につきましては、政権交代に伴い「防衛計画の大綱」の年内改定が見込まれることから、早期の活動を実施すべく、議会、関係諸団体、町民皆さまおよび警備地区のご協力をいただきながら最大限の要望運動を展開してまいります。

地域間交流につきましては、都市との交流を念頭に、物産や防災の観点などを通じて時間をかけながら進めてまいります。

子どもの交流推進につきまし

護保険会計で1400万円の増、後期高齢者会計で300万円の減となり、特別会計全体では4800万円の減となっております。全会計通算では、1億3900万円の減となるものであります。

国の緊急経済対策などに伴う平成24年度補正予算につきましては、会期中に総額約7億9千万円での提案を予定しており、その全額を繰越し、平成25年度予算と一体で執行いたしますので、この額を含めると、平成24年度当初予算との比較では、一般会計で約7億円の実質増となるものであります。

歳入歳出の概要

歳入のうち、町税につきましては、対前年度当初比4.6%減の7億1700万円を計上いたしました。

地方交付税につきましては、近年の決算見込みなどを勘案し、2.7%増の26億8千万円を計上、国・道支出金につきましては、防衛省所管の障害防止対策事業完了などにより、52%減の4億5300万円と見込み計上いたしました。

基金からの繰入金につきましては、3.8%増の9千万円、町債につきましては、防災拠点（庁舎）耐震改修事業等により74.8%増の7億1800万円を計上しております。

その他の収入につきましては、近年の決算状況および地方財政計画などを勘案して、5.7%増の10億600万円を計上いたしました。

歳出であります。経常経費につきましては、これまで同様新規事業を除き、前年度当初予算と同規模程度となるよう努めました。

投資的経費につきましては、グリーン農業のさらなる確立に向けた瓜幕バイオガスパラントの建設に着手するほか、農業基盤整備事業、道路事業等に予算措置をし、地域経済に配慮いたしました。

防災、減災事業につきましては、防災拠点施設（庁舎）の耐震化を実施するほか、地域防災委員協議会の活動助成などを通じて、住民の防災意識の高揚を図ってまいります。

また、懸案事項であった障がい者グループホームの整備をはじめ、日本ジオパーク認定に向



ては、子ども宿泊体験交流協議会による、都市からの子ども受入れ事業を実施するほか、2年目となる台東区への小学生派遣事業を行ってまいります。

町民課関係

町税につきましては、平成24年度も町民皆さまの高い納税意識に支えられ、収納率は道内市町村でトップクラスを維持しております。今後、さらなる向上を目指し、納税に対する理解を求めてまいります。

防災・防犯・交通安全関係につきましては、地域住民の方のご協力や各種団体の連携により、安全なまちづくりを推進してまいります。

特に防災関係では、地域防災委員制度を創設し、自助、共助、公助の連携を密にし、震災に対して迅速に対応できるよう、施設の機能強化や通信・防災備品等の整備を進めてまいります。

戸籍年金窓口関係につきましては、管内でいち早く実施した戸籍の電子化やパスポートの発給事務をはじめとし、今年度から年金情報の照会業務を開始するなど、行政サービスの向上に

努めてまいります。

瓜幕支所

瓜幕地区の振興につきましては、ウリマックホールを核として、ライディングパーク、道の駅うりまぐ、うりまぐ夢創造館、瓜幕駅舎記念広場など、近年充実しつつある各施設を活用しての自治活動やサークル活動、さらには公民館分館活動や各種イベントなど、年間を通じて利用促進を図ってまいります。

農業

昨年は4月に入ってから降雪、5月上旬の豪雨により農作業に大きな影響が出ましたが、農業生産額174億1千万円は、史上最高額を更新するところとなりました。

しかしながら、TPP協定など経済のグローバル化に伴う海外諸国との貿易拡大による影響を考えると、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。今後、生産性の向上と所得増加に向けて、基盤整備をはじめとした対策を確実に実施してまいります。

畜産関係につきましては、これまで瓜幕バイオガスプラントの調査設計が終了し、本年度は工事請負費予算を計上し、建設に向けた取り組みを進めてまいります。

基盤整備につきましては、国営事業および道営事業、補助事業により、排水対策および水の確保など、近年の気象状況に対応した整備を生産者、関係機関と連携して進めてまいります。

農政関係では、JA等関係機関との連携を一層密にして、国による農業支援策を有効に活用するなど、経営の安定化と食の安全、安心を図るとともに、環境を重視した農業を推進し、食料供給地としての役割を発揮してまいります。

農業委員会

農業者の公的な代表機関として、農地の有効利用、意欲ある担い手の育成・確保など、農業経営の支援に向けて関係機関と一体となって、農地行政を推進してまいります。

交換分合事業につきましては、平成25年度より中瓜幕地区を対象とし、農地の調査・調整に取

児童福祉につきましては、少子化が進む中、両親が共に働く世帯が増加し、0歳児からの保育希望が増える状況にあります。次代を担う子どもたちの幼児保育は、人格形成の基礎となる最も重要な時期であり、保育園・地域保育所、子育て支援センターを中心として、保護者のニーズに応えるよう努めてまいります。

さらに、平成25年度中には、瓜幕地域の小学生を対象にした放課後活動組織「うりっ子ルーム」も開設される予定であり、児童福祉の充実が図られるものと期待しております。

幼保一体化につきましては、国の政策方針が明確に打ち出されない中ではありますが、国の動きを注視しながら幼保一体化に向け取り組んでまいります。

保健事業につきましては、健康相談事業や各種検診を積極的に実施しながら、町民皆さまの健康づくりに取り組んでまいります。

また、昨年に引き続き、胃潰瘍や胃がんの原因として注目されているピロリ菌の検診を今年度も40歳以上の方を対象に継続してまいります。

少子化および子育て支援対策



につきましては、妊婦一般健康診査の助成をはじめ、出産後は保健師、管理栄養士による訪問指導を実施してまいります。

平成25年2月に、関係機関のご意見をいただき策定した食育推進計画は、町民一人ひとりが生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育む食育の推進における指針となる5力年の計画であります。今後、この計画を基に、平成25年度から関係機関、団体と連携し食育関係事業を実施してまいります。

高齢者福祉・介護保険事業につきましては、高齢化が進み高齢者、高齢夫婦世帯が増える中、介護予防に重点を置き、現

在



り組み、合わせて次期地区選定も含め有効な事業として、引き続き計画的に推進してまいります。

農業や農地に関する相談や、農業者の生活の安定と福祉の向上を図るため、農業者年金の加入を促進してまいります。

保健福祉

家族の絆や地域における人間関係が薄れたことを背景に、近年、老老介護や孤立死問題が発生しております。このような社会的問題に対処すべく、地域の皆さまや福祉に携わる多くの方々の協力を得ながら、災害時の要援護者支援をはじめ、子ども

状態を的確に捉え、社会福祉協議会をはじめとする関係機関と連携しながら、制度の効率的な運営に努めてまいります。

国民健康保険事業、後期高齢者医療制度につきましては、継続的な健康管理事業の推進により、健全な事業運営と医療費の抑制に努めてまいります。

商工観光

自然、食、文化など北の大地・鹿追町ならではの魅力を発信し、訪れる人々に感動と共感を広げ、心のこもったおもてなしと、地域の資源を生かした観光振興に努めてまいります。

また、国民の貴重な財産である大雪山国立公園の然別湖の園地再整備に向け、環境と共生する観光地づくりと、重要な自然遺産を生かしたジオパーク構想により、地域の持続的な発展を目指してまいります。

鹿追町の平成24年度観光入込客数は、震災等で冷え込んでおりましたが、町内観光事業者の自助努力と観光協会が実施するフォトコンテスト、ハッピーバースデーキャンペーン、冬期のみかべつ湖コタン開設や道東道



としての自覚をもち、体罰をはじめとする不祥事の防止に向け、日ごろから事例研究や教育相談の研究を通じ、生徒指導の力量を高めるよう、教育委員会とも充分連携を取り信頼される学校づくりに一層努めます。

また、本町の小中高一貫教育は、文部科学省の研究開発学校の指定を受け、これまで4期10年間にわたり研究を推進してまいりましたが、本町独自の取り組みである環境教育「新地球学」は、以前の「地球学」に持続可能な社会のための教育(ESD)や防災教育を加え、カナダ学の成果も活用しながら、小学校から高等学校までの12年間の環境

心豊かに充実した毎日を送ることができるよう、町民ホール・神田日勝記念美術館・図書館などの生涯学習施設や、地域の人材・情報などの学習資源を有効に活用しながら、生涯学習活動を推進する環境の整備に努めてまいります。

社会教育

急速に進行する高度情報化や核家族化・高齢化および人口減少などの要因から、人間関係の希薄化や教育力の低下、子どもたちの心の豊かさの欠如などが懸念される昨今、町民の自主的な活動や、地域社会における相互理解への深まりが強く求められております。

こうした中であって、町民が心豊かに充実した毎日を送ることができるよう、町民ホール・神田日勝記念美術館・図書館などの生涯学習施設や、地域の人材・情報などの学習資源を有効に活用しながら、生涯学習活動を推進する環境の整備に努めてまいります。

町立国民健康保険病院

また、日本ジオパーク認定に向け一層の努力をし、平成25年度の認定を目指してまいります。

スポーツ振興につきましては、総合スポーツセンターや健康温水プールなど拠点施設を活用した教室の開催に加え、自宅や身近な環境の中で健康づくりを進めるための情報提供等に努め、町民ひとり1スポーツの社会体育推進と体育連盟並びにスポーツ少年団活動の支援に努めてまいります。

医療財政の危機、医師の絶対数不足、高齢化による慢性疾患の増加、医療技術の進歩による寿命延伸など、さまざまな背景が複合的に絡み合い、病院運営を取り巻く環境は非常に厳しくなっております。

加えて、増加の一途をたどることが確実視されている高齢患者に対し、人材、病床、医療技術、財政など有限の医療資源の中で効率的に医療サービスを提供し、患者満足度を向上させることが求められております。

こうした状況に対応していくために、患者の病状や緊急性、

結びに

ニーズなどに応じて、病院、診療所、訪問看護ステーション、介護施設などが連携して、それぞれの機能に応じた効果的で適切な医療サービスを提供してまいります。

また、平成22年度より行われていた増改築工事も全て終了し、新しくなった病院で、医師・看護師をはじめとする医療スタッフ、職員個々が患者にやさしいサービス精神をモットーに職務遂行に全力を尽くしてまいります。

地方財政の厳しさに加え、T P P問題等々、国際社会での我が国の置かれている状況は、地方にとつても予断を許されない情勢であり、農業を経済の柱にする本町にあつては、一層気を引き締めての町政推進でなければならぬと考える者であります。

町づくり推進の両輪である議会と行政が、確実な連携のもとに、6000町民が安心して暮らせる鹿追町の発展に向けて、努力してまいります。

の全面開通により、道央圏内からの所要時間が短縮された事があいまつて、念願でありました80万人を突破する見込でありました。今後も、工夫により潤いと活力のある観光地として、経済の活性化を目指してまいります。

また、商店や事業所の安定を図るため、商工会と連携し、融資制度の設備資金および運転資金の活用、商工業振興につながる各種事業の支援等に努め、地域経済の繁栄と雇用の安定化を推進してまいります。

建設・公園・花

道路関係につきましては、景気対策を兼ねた国の平成24年度補正予算を使い、長年の懸案事項となつておりました鹿追7号線・4号線の拡幅および路面修復を一気に押し進めると同時に、その他の計画事業等につきましても、より町負担の少ない事業を積極的に取り入れながら、前倒しなどを行い、早期の完成を図ってまいります。

国道関係につきましては、下鹿追地区の拡幅および瓜幕地域の交通安全対策に向けての改良工事早期着手について、全力を

挙げて国に要望しているところであり、今後も引き続き住民の安全の確保に向けて取り組んでまいります。

道路関係につきましては、東瓜幕芽室線町界付近の交通安全対策工事が、平成26年着手に向けて準備が進められるほか、然別湖北岸周辺の老朽化により耐力の落ちた路肩の補強工事が着手されます。

住宅関係につきましては、定住促進・持ち家促進を基本とした施策の中で、町営・公営住宅の事業を進めてまいります。

公園関係につきましては、本年度より平成27年度をめぐりにまちづくり交付金事業等を使い、農芸公園東側エリアを再整備し、子ども遊べる水場、池の修復、敷地内のバリアフリー化を進めるとともに、気配りある維持管理に努めてまいります。

花関係につきましては、鹿追町環境美化宣言を受け、協議会発足から13年、花のある美しい町しかおのイメージは定着してまいりました。今年も、きれいで美しく活きた町づくりのために、地域の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

また、日本ジオパーク認定に向け一層の努力をし、平成25年度の認定を目指してまいります。

スポーツ振興につきましては、総合スポーツセンターや健康温水プールなど拠点施設を活用した教室の開催に加え、自宅や身近な環境の中で健康づくりを進めるための情報提供等に努め、町民ひとり1スポーツの社会体育推進と体育連盟並びにスポーツ少年団活動の支援に努めてまいります。

消防

近年は、地震や異常気象による豪雨、竜巻、台風と大規模な自然災害が多発するなど、その態様は、複雑・多様化しており、特に、東日本大震災により各地で甚大な被害がもたらされたことは、いまだに深い傷跡として記憶に残り、防災の難しさ、対策の重要性を痛感しているところであります。

消防の広域化につきましては、平成28年4月のスタートを目指して、昨年の市町村長会議においても、基本調整項目であるたき台の一部を修正し、十勝圏広域消防のスタート時の姿として取り進めることが確認されたところであり、今後も、十勝圏複合事務組合の消防広域推進室、各市町村および関係機関と連携を取りながら、引き続き協議を進めてまいります。

消防無線のデジタル化につきましては、昨年度、電波伝搬調査を含む基本設計を完了し、本年度は、実施設計を進めてまいります。

消防行政の最大の責務は、町民の生命と財産を守ることである



近年、大きな社会問題となっている、教師による体罰等の不祥事が後を絶たない実態があります。体罰は、児童生徒の人格や人格を侵害する行為であり、学校教育法におきましても厳しく禁止されているものです。本町としても、体罰はいかなる理由があつても、絶対に許されない行為であるという確固たる姿勢のもと、教職員個々が教育者

学校教育

近年、大きな社会問題となっている、教師による体罰等の不祥事が後を絶たない実態があります。体罰は、児童生徒の人格や人格を侵害する行為であり、学校教育法におきましても厳しく禁止されているものです。本町としても、体罰はいかなる理由があつても、絶対に許されない行為であるという確固たる姿勢のもと、教職員個々が教育者

平成25年度 教育行政執行方針

教育委員長 白井あや子

はじめに

学習指導要領全面实施2年目を終えた今、その趣旨を生かし教育課程をさらに充実させるためには、子どもが自ら学び、考え、主体的に判断し行動する学習活動を実現するとともに、学ぶ喜びを実感し、意欲的に学ぶうとする子ども主体の授業を実現することが一層求められております。



上にも努めてまいります。

二つ目は「豊かな心と健やかな体の育成」です。

文部科学省が公表した平成23年度の「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」では、小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数は7万件以上で、依然として問題行動が危惧される状況にあります。本町におきましても、他者を思いやることができない行為や集団とのかわりがない様子が見受けられるなどの実態があります。

生徒指導を進めていく上で大切なことは、一人一人についての児童生徒理解を深めることと言えます。このようなことから、まず、日ごろから児童生徒個人への言葉に耳を傾け、心のサインを受け止めるなどして継続的な実態把握に努めるとともに、心の悩みや不安を理解し、一人一人に寄り添いながら自発的に行動できるように生徒指導の充実を努めてまいります。あわせて、教師と児童生徒、保護者の信頼関係の構築に努めるとともに、児童生徒や保護者の悩みを

本町ならではの特色ある教育の改善・充実に努め、健やかな子どもを育成することは社会全体の役割であります。教育委員会といたしましても「鹿追の子は鹿追で育てる」という自覚のもと、本町の教育行政に全力を尽くしてまいりる決意であります。

また、町民一人一人が興味・関心に応じて学習できる環境を整え、豊かに学び、文化に親しみ、スポーツを楽しむことができるよう、家庭、学校、地域が連携を強化し、活力ある生涯学習社会の実現に努めながら、学校教育と社会教育が一体となった学社融合の施策を進めてまいります。

学校教育

平成20年3月に公示された新学習指導要領において「生きる力」を育成するとともに、その実現に向けて、知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視すること、豊かな心や健やかな体を育成することなど、その実現に向けた学校教育の充実を図るべく、一点目は「学力の向上」について、二点目は「豊かな心と健やかな体の育成」について、三点目は「信頼される学校づくり」について、四点目は「鹿追らしい一人一人の学びの実現」について申し上げます。

まず「学力の向上」についてこれまで行われてきた全国学力学習状況調査等の結果から、

したり、日ごろの体験活動を活かすとともに、魅力的な教材を取り入れた学習により児童生徒の道徳性をはぐくむ、心に響く指導に努めてまいります。

さらに、健やかな体の育成については、近年、社会環境や生活様式等の変化により子どもの体力・運動能力の低下や不規則な食事や肥満の増加等食に関する健康の問題も指摘されていることから、特に、全国体力・運動能力調査の結果の分析を生かす、発達段階に応じて身に付けておくことが望ましい動きや身体を操作する能力を身に付けるために、体育・保健体育科の授業はもとより、学校教育全体で子どもが体を動かす機会を位置付け、児童生徒が楽しみながら運動し体力の向上を図れるよう努めてまいります。

三つ目は「信頼される学校づくり」です。

昨年10月に、大阪市の高校生が、部活動の顧問による体罰を苦に自殺するといういたましい事実が発生し、対応の在り方が問題となりましたが、近年、教師による体罰等の不祥事が後を

本町においても基礎的・基本的な内容の確実な定着や知識・技能を活用し考えたり、表現したりする力が向上するなど、改善の兆しが見られているものの、依然全国との差もあるなどの状況から、今後、さらなる学力の向上を目指した取組を進めていく必要があります。

このようなことから、つまりきやすい内容を重点的に指導したり、繰り返し学習する内容を指導計画に効果的に位置付けたり、子どもの学習状況に応じた少人数指導やティーム・ティーチングなど個に応じた指導の充実を図るとともに、日常生活との関連を図り自分が身に付けた知識・技能等を積極的に活用できる学習活動を工夫したり、チャレンジテスト等の授業や家庭学習における効果的な活用を図りながら、学ぶ意欲の向



絶たないという実態があります。体罰は、児童生徒の人権や人格を侵害する行為であり、学校教育法第11条においても厳に禁止されており、教師に対する社会の信頼を損なう、ひいては学校教育に対する不信を招く重大な問題であります。

このようなことから、学校が、体罰はいかなる理由があっても絶対に許されない行為であるという確固たる姿勢のもと、教職員一人一人が教育者としての自覚をもち、体罰をはじめとする不祥事の防止に向け、日ごろから計画的に事例研究や教育相談等の研修を通じ、生徒指導の力



相談できる体制を整備し、組織的・継続的な指導が可能となるよう、関係機関、家庭、地域が連携を密にした取り組みや最近特に、危機感が増しているネット上のいじめ等に対する早期発見、早期対応にも心がけ定期的なネットパトロールの実施にも努めてまいります。

次に、豊かな心をはぐくむ上で大切な実践となる道徳教育の推進については、生命尊重の心や規範意識、人間関係を形成する力の育成が一層求められていることから「道徳の時間」を要し「心のノート」の有効活用を図りながら、相手の立場に立つてじっくり考える場を設定



発と、すべての親が参加しやすい家庭教育学級づくりを支援し、家庭教育の充実を図ります。

少年教育につきましては、少年期は心身ともに調和のとれた人間形成の基盤を築く大切な時期であり、本町の特性を生かした多様な体験活動などを通じて、思いやりの心をはぐくむ事業などを、地域子ども会育成連絡協議会等の協力を得て進めてまいります。

青年教育につきましては、ピアモルトクラブでは、自らの資質向上や業種を超えたネットワークを形成するため、交流や学習等を実施しており、同クラブを中心に幅広い視野と豊か



量を高めるとともに、子どもたちが安全で安心して生活できる取り組みを推進できるよう、教育委員会も積極的に関わりながら学校の危機管理体制の改善・充実を図り、信頼される学校づくりに努めてまいります。

四項目は「**鹿追らしい一人一人の学びの実現**」です。

児童生徒に「生きる力」をはぐくむためには、学校、家庭、地域の三者がそれぞれの役割を果たし、責任をもって地域で育てることが大切であり、そのために、地域の実態に応じた「鹿追らしい一人一人の学びの実現」を目指し、特色ある教育活

用を推進する必要があります。本町におきましては、昨年4月より、第4期目となる文部科学省の**研究開発学校の指定**を受け、小中高までの12年間の一貫したカリキュラム研究を新たにスタートさせました。今後、持続可能な開発のための教育（ESD）や防災教育、町の「地域新エネルギービジョン」や「ジオパーク構想」を活かし、環境リテラシーを身に付けることをねらいとする体験活動を重視した「**新地球学**」の教育課程の改善・充実に努めてまいります。

また、「新地球学」の理解の深化と実社会における数学の活用を充実する観点からの「実社会数学」や「新地球学」で学ぶ環境問題、防災教育について英語でコミュニケーションできる能力を育成する観点からの「カナダ学」の取り組みの改善・充実に努めてまいります。

さらに、一人ひとりの能力や可能性を最大限に生かすためには、個のニーズに応じた指導や支援が大切であり、地域ぐるみで学校を支援する体制整備に努め、関係機関との連携の強化に

成人教育につきましては、学校教育を卒業し、社会人となつてからも「学び」を継続し、一人ひとりが豊かで充実した人生とするため、学習ニーズに応じたさまざまな学習機会の充実を図るとともに、然別火山群が作り出した素晴らしい環境の然別湖・永久凍土・風穴などの価値を理解し、学習するジオパーク構想を進めてまいります。

また、女性の持つパワーと団結力を生かし実施されている女性まつりやボランティア活動などの支援と裾野の広がりを進めてまいります。

高齢者教育につきましては、健康で、生きがいを持って生活をおくるために、高齢者教育の充実を図るとともに、長年培ってきた豊富な知識や経験を生かした社会貢献やまちづくり等の参加を促します。

芸術と文化につきましては、文化団体との連携を深め、自主的・創造的な芸術文化活動を支援します。また、町民の芸術鑑

よる特別支援教育の一層の充実も図ってまいります。

社会教育

私たちを取り巻く環境は、急速に進行する少子高齢化、高度情報化、技術革新、国際化等によって、個々の価値観や行動様式が多様化し、学習ニーズについても多様化、専門化が進んでいます。このように社会が急速に変化し、多くの課題をかかえる中、地縁や血縁とは異なる学びを通じた新たな仲間づくりは、人間関係をより豊かにします。

地域資源を生かし、町民の皆さま一人ひとりの生涯にわたる学習意欲を高め、豊かな心と自立の力を育て、人と人が連携するまちづくりを平成25年度から平成29年度を期間とする「第3次鹿追町生涯学習中期計画」に基づき、進めてまいります。

具体的には、活動の核となる町民ホール等施設の活用と町民の主体性が発揮される学習機会の創造を促し、学習の成果が新たな学習要求への連鎖を生み出

賞の機会を図ります。

神田日勝記念美術館につきましては、開館20周年を迎えることから、特別企画展・馬の絵作品展・展覧会事業などを実施し、町民の文化振興の拠点施設として利用促進と観光資源としての美術館を全国に発信してまいります。

図書館につきましては、高度情報化が急速に発展し、読書活動の低下が懸念されるため、子どもたちが自ら読書を行う事業の実施と安心・安全に利用できる「**知の拠点**」としての図書館活動の充実を図ります。

文化財保護につきましては、次世代に伝えるべき貴重な歴史



すような、学習と実践の循環に努めてまいります。

また、然別湖周辺の貴重な自然遺産の保全・学習・活用を目的として町全体で取り組まなければならない**ジオパーク構想**については、町部局と連携し、教育行政として可能な限りのアプローチを進めてまいります。

個別施策の取り組みでは、家庭教育につきましましては、「よく食べ」「よく眠る」という、成長期の子どもにとって必要不可欠な基本的生活習慣の乱れが原因で、学習意欲や体力低下をもたらすと指摘されており、子どもたちの生活リズムを向上させるため、家庭教育の重要性の啓

や郷土資料の掘り起こし作業と郷土資料保存館をオープンし、生活様式の変化や歴史風土の変遷を知る機会を充実します。

スポーツ振興につきましては、は、町民のだけれども、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しむことができる環境の整備と、自宅や身近な場所で行える健康づくりなどについての情報提供、各種大会支援や体育連盟・スポーツ少年団などの活動支援に努め、町民ひとり1スポーツを進めます。

結びに

町民皆さまの負託に応えるため、本町の教育、文化、スポーツの振興に最善の努力を傾注いたしたく、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



スポーツ・文化の功績をたたえて

平成24年度鹿追町スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式

3月9日、「平成24年度鹿追町スポーツ賞等並びに青少年文化賞等表彰式」(町教育委員会主催)が町民ホールで行われました。
今年度は、スポーツ賞関連で19個人、青少年文化賞関連で8個人、5団体が表彰されました。
式では、白井あや子教育委員長が「受賞者のたゆまぬ精進の結果が優

秀な成績と功績となり、町のスポーツ・文化活動の向上、発展に大きく貢献されました」と式辞。続いて受賞者に、白井教育委員長、小林潤教育長から表彰状が手渡されました。
安部克裕副町長、川染洋町議会副議長から祝辞が贈られたあと、スポーツ奨励賞の高井宏行さんが「この度の受賞は、各学校の先生方のご

指導、所属団体の仲間や家族の応援があったからこそ。これからも努力を重ね、鹿追町のスポーツ・文化の発展のために、力をそそぎます」と受賞の喜びを語りました。
なお、受賞者は次のとおりです。(敬称略)

■平成24年度鹿追町スポーツ賞等受賞者

- ◇ジュニアスポーツ特別賞
濱田 果穂(鹿追小6年)
第30回北海道小学生陸上競技大会
6年女子800M 3位
- ◇ジュニアスポーツ賞
新田 恭子(瓜幕中2年)
第33回全国中学校スケート大会ス
ピードスケート 女子3000M
5位

◇スポーツ奨励賞

高井 宏行

平成9年より鹿追町剣道連盟に所属し、16年間剣道スポーツ少年団指導者として旺盛な責任感と情熱をもって団員に対する剣道技能の教授を実施して有望選手を輩出するなど青少年の育成に貢献されました。
また、剣道連盟事務局長として剣道の普及発展に大きく貢献されました。

- ◇ジュニアスポーツ特別奨励賞
清野 綾(鹿追中2年)
第30回全十勝中学校新人陸上競技大会 女子200M 1位
- 緑川 陽太(瓜幕中2年)
第30回全十勝中学校新人陸上競技大会 男子砲丸投 1位

◇ジュニアスポーツ奨励賞

- 高井 友稀(鹿追小6年)
第31回全十勝少年剣道選手権大会
小学生高学年女子の部 準優勝



(上) 青少年文化奨励賞などを表彰
(右) スポーツ奨励賞受賞の高井宏行さん



新田 和也(瓜幕小6年)

第30回北海道小学生陸上競技大会
十勝予選会 6年男子砲丸投 2位

河原崎 大輝(瓜幕小6年)

第30回北海道小学生陸上競技大会
十勝予選会 6年男子ソフトボール
2位

八木 悠衣(瓜幕小6年)

第30回北海道小学生陸上競技大会
十勝予選会 6年女子砲丸投 1位

松見 湧斗(瓜幕小4年)

第30回北海道小学生陸上競技大会
十勝予選会 4年男子ソフトボール
1位

大村 輝(鹿追小4年)

第30回北海道小学生陸上競技大会
十勝予選会 4年男子ソフトボール
2位

◇ジュニアスポーツ努力賞

大西 颯(鹿追小3年)

第30回北海道小学生陸上競技大会十
勝予選会 3年男子100M 1位

棚瀬 竜也(鹿追小3年)

第43回全十勝少年団柔道大会 個
人戦男子小学3年生の部 優勝

三上 寛和(鹿追小3年)

第43回全十勝少年団柔道大会 個
人戦男子小学3年生の部 準優勝

井出 陽介(瓜幕小3年)

第20回阿寒ジュニアスプリントス
ケート選手権大会 小学3年男子
500M 3位 1000M 3位

北野 聡人(鹿追小2年)

第24回全十勝スポーツ少年団水泳
交歓大会 小学2年男子50M自由形
1位

米山 凌平(鹿追小2年)

第24回全十勝スポーツ少年団水泳
交歓大会 小学2年男子25M自由形
1位

類家 みう(鹿追小2年)

第24回全十勝スポーツ少年団水泳
交歓大会 小学2年女子50M背泳ぎ
1位

飯田 康太郎(鹿追小1年)

第24回全十勝スポーツ少年団水泳
交歓大会 小学1年男子25M自由形
1位

- 戸草 心里(笹川小3年)
第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール3年生の部 最優
秀賞
- 吉田 葵(笹川小5年)
第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール5年生の部 最優
秀賞
- 池多 未希(鹿追小6年)
第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール6年生の部 最優
秀賞
- 笹川小学校1・2年生
第17回全十勝かべ新聞コンクール

■平成24年度(後期分)鹿追町青少年文化賞等受賞者

◇青少年文化奨励賞

中谷 和瑚(笹川小1年)

第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール1年生の部 最優
秀賞

2年生の部 最優秀賞

畑 美雪(瓜幕中1年)

第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール1年生の部 最優
秀賞

桑折 千裕(鹿追中3年)

中学生の「税についての作文」
北海道納税貯蓄組合連合会長賞

瓜幕中学校第1学年(畑美雪他4人)
全十勝小中学校学習新聞コ
ンクール 学習新聞部門 最優秀賞

瓜幕中学校第1学年(井出琴美他3人)
第26回中学校かべ新聞十勝地区コ
ンクール 最優秀賞

第26回中学校かべ新聞十勝地区コ
ンクール 最優秀賞、第11回全道中
学かべ新聞コンクール準大賞

瓜幕中学校第2学年(光田和季他3人)
第26回中学校かべ新聞十勝地区コ
ンクール最優秀賞、第11回全道中
学かべ新聞コンクール準大賞

◇青少年文化褒賞

岩本 凌馬(鹿追小4年)

第57回全十勝珠算競技大会 小学
校4年生以下の部 優勝

高橋 菜子(鹿追高2年)

平成24年度十勝地区高等学校弁論
大会 自由の部 最優秀賞



- 戸草 心里(笹川小3年)
第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール3年生の部 最優
秀賞
- 吉田 葵(笹川小5年)
第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール5年生の部 最優
秀賞
- 池多 未希(鹿追小6年)
第17回全十勝小中学生新聞スク
ラップコンクール6年生の部 最優
秀賞
- 笹川小学校1・2年生
第17回全十勝かべ新聞コンクール

「自ら学び行動する心豊かな人づくり」を目指して

第3次鹿追町生涯学習中期計画

全ての世代が希望を持ち、生き生きと暮らすことができる「創造力」にあふれた鹿追の構築を目標に「第3次鹿追町生涯学習中期計画」を策定しました。今後、鹿追町の生涯学習は3つの基本目標によって進めていきます。

教育委員会 社会教育課 ☎(66) 3300

計画の概要

生涯学習とは、乳幼児期から高齢期まで人生の各段階における生活環境や地域の課題に応じて、生活の向上や仕事、地域への関わりなど自己の充実を目指し、町民が自発的意思に基づいて活動することを基本とした学習活動です。

こうした活動は、学校や職場、公民館活動などでの意図的・組織的な学習活動のみでなく、日常のスポーツ活動、文化活動、趣味・レクリエーション活動、さらにはボランティア活動でも行われ、その活動の場所も家庭や学校、職場、地域社会まで広範囲に及びます。

また、生涯学習は一人ひとりの人生を充実したものにすることでなく、学びを通じて人と人とのつながり、交流を深めながら、幸せと誇り

を感じる事ができ、住みよい豊かな地域社会の構築に大きな役割を果たすことが期待されています。

この計画は、第6期鹿追町総合計画(平成23～32年度)を具体的に推進し、町民の主体的な学習活動のあり方や学習活動への支援についてまとめています。

関連する計画との整合を図り、教育委員会で行う「生涯学習事業」だけでなく、町の関連事業を含めて生涯学習の推進および支援に関する町全体としての理念や方向性、取り組みについて示しています。

計画期間は、平成25年度から平成29年度までの5カ年とします。

成人教育

▼学校教育を卒業し、社会人となつてからも『学び』を継続し、一人ひとりが豊かで充実した人生とするためにも、学習ニーズに応じたさまざまな学習機会を充実します。

▼人々が相互に助け合い、共存する社会をつくるため、課題解決に向けた学習機会の充実、地域づくり活動への参画を促進します。

▼地域住民らへ然別火山群がつくりだした特異な自然(然別湖・永久凍土・風穴・ナキウサギなど)の価値を理解し学習などを行うジオパークを進めます。



高齢者教育

▼健康で生きがいを持って生活をおくるために高齢者教育の充実と、長

年培ってきた豊富な知識や経験を生かして社会貢献やまちづくり等への参加を促進します。



職業教育

▼在学中に自分の将来に関連のある就業体験ができるインターンシップ制度の促進と、01農業塾に代表される青年人材育成事業の実施による職業能力の向上を図ります。



基本目標

基本目標1

すべての子どもを心豊かにはぐくむ家庭教育の充実

▼子どもの成長に応じたしつけ方や接し方など家庭教育情報の提供や福祉機関と連携した相談体制の強化、地域全体が子育てやふれあいを大切にする家庭づくりを支援します。

基本目標2

鹿追ならではの学校教育の充実

▼個性を伸ばし、生きる力を育てる鹿追ならではの教育を実践します。

▼地域のよさを生かし、潤いと活力に満ちた学校経営の充実を図ります。

▼一人一人の個性を生かし、わかる喜びと自ら学ぶ意欲を育て、確かな学力を身に付けさせる学習指導の充実を図ります。

▼人間や自然を愛し、他を思いやり、



公民館活動の推進

▼実生活に即した教育や文化等の事業を実施し、住民の教養の向上、健康の増進、地域コミュニティの醸成等のため公民館活動の推進に努めます。

芸術文化活動の推進

▼文化団体との連携を深めながら、自主的・創造的な芸術文化活動を推進します。また、町民の芸術鑑賞の機会を図ります。

スポーツ活動の推進

▼町民ひとり1スポーツを推進します。



自ら律し、豊かな心を育てる健康・安全指導の充実を図ります。

基本目標3

自ら学び行動する町民をはぐくむための社会教育の充実

▼地域の特性を生かした多様な体験活動の提供や育成者等ボランティア活動の充実を図りながら、少年教育の充実を図ります。



青年教育

▼将来を担う青年たちに幅広い視野と豊かな社会性・人間関係を構築できるよう青年教育の充実を図ります。



文化財保護活動の推進

▼「郷土鹿追」の文化財や資料の保存と学習に努め、文化財保護活動を推進します。

図書館活動の充実

▼幼児から高齢者まで安心して利用できる図書館活動の充実を図ります。



神田日勝記念美術館活動の推進

▼町民の文化振興の拠点施設として、企画展・常設展などを開催するとともに観光資源としての神田日勝記念美術館を全国に発信します。



名誉町民 福原治平さんがご逝去 合同葬がしめやかに執り行われました

体調を崩され入院加療中でありました、鹿追町名誉町民でスーパードル創業者・福原治平氏が、3月10日午前、ご家族やご親戚の見守る中、入院先の帯広市内の病院でご逝去されました。享年94歳。

葬儀は、3月16日午後7時より通夜、17日午前11時より告別式が鹿追町民ホールにおいて鹿追町と株式会社福原の合同葬で執り行われ、氏の生前を偲び町内外から多数の方々焼香に参列されました。



福原治平氏を追想す

氏は、福原友市様、ツガノ様の次男として、大正7年3月25日に音更村（その後分村し現鹿追町）にお生まれになりました。

その後、新得高等小学校卒業と同時に、山田時計店（東京都台東区）に奉公に入られ、2度の戦争出役を経て、昭和21年に鹿追の地に藤丸食堂を開業されました。

翌年には、魚や野菜など生鮮食品主体の店、現在の礎となる福原商店を創業されると、日本の高度経済成長期の追い風もあり、店は鹿追に2カ所と、新得、屈足に支店を出すまでになり、昭和33年には、個人経営から会社組織へと移行し、株式会社福原が設立されました。

ふるさと鹿追の町づくりにも強い使命感を抱かれた氏は、昭和34年5月地域住民多数の期待を担って鹿追村議会議員に初当選され、以来昭和46年4月まで、連続3期12年の永きにわたり地域発展並びに地方自治の振興に多大な貢献をされました。

鹿追町（村）議会産業厚生常任委員会副委員長を務められた昭和37年には、立て続けに発生した台風により、基幹産業の農業をはじめ生活道路、橋梁などが甚大な被害に見舞わ

れると、氏は町関係機関とともに、一刻も早い復旧にご尽力されました。

鹿追町議会建設常任委員会委員長を務められた間には、観光事業者の念願でありました観光道路、然別湖糠平温泉間道路の早期開通に向けて心血を注がれました。

昭和35年、池田内閣が誕生し所得倍増計画を打ち上げたこの年の11月、氏は、鹿追町商工会の法人化に発起人として携わり、昭和37年4月まで、同商工会副会長として商工業の経営の合理化、技能向上、販売促進および商品開発などにその指導力を発揮され、商工業者の経営安定に大きく貢献されました。

昭和60年には、町営の施設でありました特別養護老人ホームが社会福祉法人鹿追恵愛会に民間移譲されると、初代理事長として、同年4月から平成3年4月までの3期6年、施設の運営にご尽力されました。当時、老人福祉施設の民間移譲の先駆けとして、施設は注目を集め、入所者への介護、職員の研修など施設運営全般にわたり、氏の類まれなる指導力が発揮されました。

さらに、昭和61年4月から平成8年5月までの10年1カ月余り、鹿追町観光協会副会長を務められ、特に平成5年には、過去の乱獲により一

時は絶滅危惧種として厚く保護され、全面禁漁となっていたミヤベイワナ遊漁の解禁に向け、町関係者と共に奔走し、ついに13年ぶりの解禁を果たされました。以来、今なお人々を魅了して止まないレジャーへと発展しております。

また、食品を取り扱う事が生業にあつて、食品の衛生管理に強い職業意識を持つ氏は、昭和61年5月から平成5年4月までの7年間、新得地方食品衛生協会会長として、食中毒の未然防止や安全衛生講習の実施など食品衛生思想の普及と食品の品質の向上に寄与されました。

以上数多くのご功績に加え、青少年の人材育成に深い理解を示された氏は、会社の節目や福原記念美術館の開館など、その時々にあたり町へ多額の寄付をされ、その浄財により、図書館の充実や、児童公園が整備されたほか、町では、福原治平青少年育成基金を設立し、青少年の人材育成を目的とした国内外研修等の補助として、これまで166人に活用されております。

こうした氏のご功績に対し、勲八等白色桐葉章と旭日単光章が贈られ、紺綬褒章につきましては4度の栄に浴されました。さらには、厚生大臣表彰、北海道知事表彰をはじめ、そ

の栄誉は枚挙に暇が無く、平成21年

6月には、鹿追町名誉町民に推挙され、同年7月の鹿追町町制施行50周年記念式典において、その称号が贈呈されました。

ふるさと鹿追の地に生を受け、鹿追町に育ち、町議会議員をはじめ数多くの要職を歴任され、町の発展に多大なる足跡を残された氏のご功績は、町内に留まらず、北海道を代表するスーパーとして名を馳せる福原を、半世紀以上にわたり主導され、一代で年商400億円を超える企業に育て上げられた偉業は、永久に鹿追町民の胸中に生き続けることでしょう。

心からご冥福をお祈りいたします。

福原治平氏の経歴

□略歴

大正7年3月25日

音更村（現鹿追町）で父友市様

母ツガノ様の次男として出生

昭和18年4月 カツ子夫人と結婚

昭和21年 藤丸食堂を開業

昭和22年7月20日 福原商店を開業

昭和33年5月10日 株式会社福原設立

昭和40年

然別湖畔においてホテル福原荘

開業

□公選職歴

自 昭和34年5月1日

至 昭和46年4月30日

鹿追町（村）議会議員（3期12年）

自 昭和34年5月1日

至 昭和38年4月30日

鹿追町（村）議会産業厚生常任委員会副委員長

自 昭和42年5月6日

至 昭和42年12月25日

鹿追町議会建設常任委員会委員長

□団体歴

自 昭和35年11月1日

至 昭和37年4月20日

鹿追町商工会副会長

自 昭和60年4月25日

至 平成3年4月24日

社会福祉法人鹿追恵愛会

初代理事長

自 昭和61年4月18日

至 平成8年5月16日

鹿追町観光協会副会長

自 昭和61年5月1日

至 平成5年4月30日

新得地方食品衛生協会会長

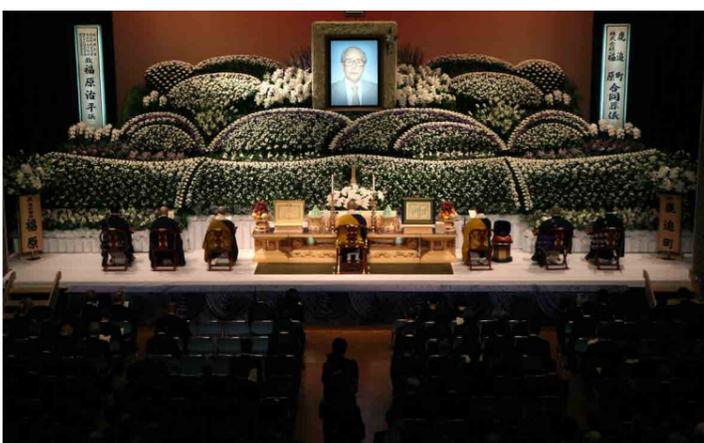
□表彰歴

昭和15年4月

勲八等白色桐葉章（軍事功労）

昭和52年12月

紺綬褒章



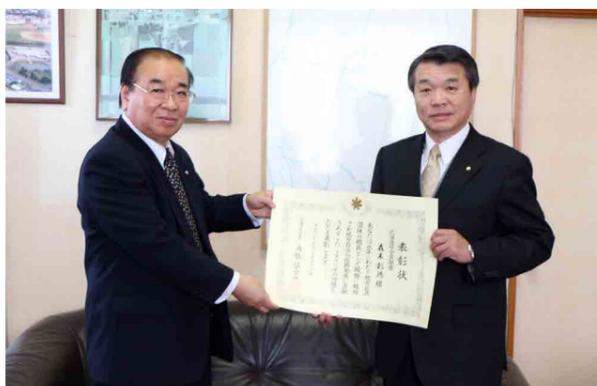
これからも交通安全に気をつけて
こぐまクラブ修了式



2月28日、「第6回こぐまクラブ集合訓練および修了式」(鹿追幼稚園こぐまクラブ主催)が鹿追幼稚園で実施されました。

同クラブは、子どもたちが交通事故や犯罪に遭わないよう、園児と保護者がともに学習していく場。集合訓練では、1年間の訓練内容をクイズ形式で復習しました。修了式では、五十嵐和歌子園長から修了証書とメダルが手渡され、年間の訓練の様子をまとめたスライドを鑑賞し、本年度の活動を終わりました。

前教育長の森末彰徳さんが北海道社会貢献賞(自治功労者)を受賞



2月26日、北海道社会貢献賞の表彰式が札幌市で開催され、森末彰徳前教育長が自治功労者として、北海道知事より表彰されました。

森末さんは、平成23年1月26日に任期満了により退任されるまでの通算4年10月にわたり、本町教育の振興に尽力されたご功績などによる受賞です。翌27日、役場町長室へ報告に訪れた森末さんに、吉田弘志町長からねぎらいの言葉が掛けられました。

新たに3人が入団し活動をスタート
鹿追交通少年団が退団式・入団式



2月20日、鹿追交通少年団の「退団式・入団式」(鹿追交通少年団育成協議会主催)が町民ホールで行われました。

同少年団は、鹿追小学校の3年生以上の児童で組織され、交通遺児募金活動や街頭指導など交通安全を啓発しています。卒業を迎える6年生5人が退団(写真)し、新たに3人が入団。総勢14人となった団員は、「交通少年団の誓い」と「交通少年団員の心得」を力強く読み上げ、平成25年度の活動をスタートさせました。

町の話 town's topics

完成した純鹿追産第2代子蛇を披露
白蛇姫舞保存会創立40周年記念式典・ロビー展



ロコに想いを乗せて」を熱唱した後、新たに製作された子蛇による舞が披露され、会場から大きな拍手が送られました。(左写真)

また、式典に先立ち2月25日から「同記念ロビー展」を同会場で開催。フォトコンテスト作品や子蛇製作過程(下写真)、文芸が展示されたほか、40年間の白蛇写真やかつて行われていた町内子ども会による白蛇と資料などが並べられ、来場者は白蛇の歴史にふれました。

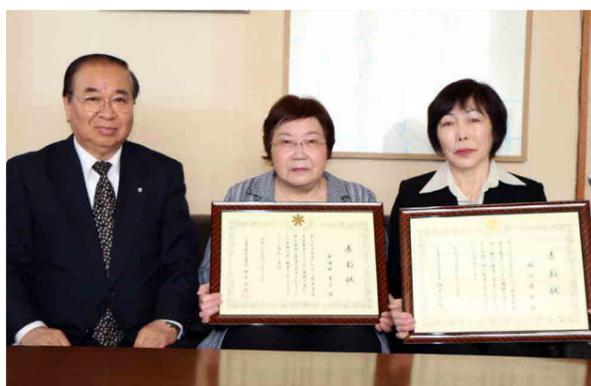


3月3日、鹿追町白蛇姫舞保存会(山田壮一会長)の創立40周年記念式典が町民ホールで開催され、来賓・会員ら180人が出席しました。

式典では、昭和47年の創設時から保存会の発展に尽力された野村英雄さんら18人並びに白蛇を題材としたフォトコンテスト入賞者へ表彰状が贈られました。

式典後の祝賀会では、地元フォークグループ「My's」が白蛇姫舞イメージソング「真っ白なウ

社会福祉の増進に貢献
樋口委員と東海林委員に表彰状伝達



2月27日、民生委員と児童委員をそれぞれ10年勤めた樋口幸子委員と東海林美子委員に対する「社会福祉関係功労者等十勝総合振興局長表彰」の伝達式が役場町長室で行われました。

樋口委員と東海林委員は、地域住民の相談者として活躍し、社会福祉の増進に貢献された功績がたたえられました。吉田弘志町長より北海道十勝総合振興局長からの表彰状が手渡され、お祝いの言葉が贈られました。

鹿追の食材で名物料理を
若者サミット『ご当地メニューを考える』大試食会



2月24日、「若者サミット『ご当地メニューを考える』大試食会」(ピュアモルトクラブ主催・三田村和弘会長)が町民ホールで行われ、町民50人が参加しました。

同クラブ研修部などが4グループに分かれて考案、鹿追産ホルスタイン牛肉を使用した「ブラックアンドホワイトバーガー」など9種類の料理を参加者が試食し、味や外見などの評価をアンケート用紙に記入しました。

2月	18/月	□主要懸案事項地区説明会(笹川)
	20/水	□主要懸案事項地区説明会(北鹿追) □鹿追交通少年団入退団式
	21/木	□主要懸案事項地区説明会(下鹿追)
	22/金	□主要懸案事項地区説明会(上然別)
	23/土	□スノーパラダイス □アート・キッズ・クラブ □主要懸案事項地区説明会(中・東瓜幕)
	24/日	□公民館瓜幕分館祭・第27回瓜幕地域 芸能発表会 □若者サミット「ご当地メ ニューを考える」大試食会
27/水	□主要懸案事項地区説明会(上幌内)	
	28/木	□議会全員協議会 □主要懸案事項地区 説明会(幌内) □第20回農業委員会総 会
3月	1/金	□鹿追高等学校卒業証書授与式
	2/土	□鹿追町スケート協会年間優秀選手等 表彰式 □鹿追町文化講演会
	3/日	□鹿追町白蛇姫舞保存会創立40周年記 念式典並びに記念祝賀会
	5/火	□平成25年第1回鹿追町議会定例会 □カラーレッスン講座
	6/水	□安心して暮らせる地域づくり講演会
	7/木	□カラーレッスン講座
	9/土	□平成24年度鹿追町スポーツ賞並びに 青少年文化賞等表彰式 □鹿追町の魅力 発見! フォトコンテスト表彰式
	14/木	□平成25年第1回鹿追町議会定例会一 般質問 □議会全員協議会
	15/金	□瓜幕中学校卒業証書授与式 □鹿追中 学校卒業証書授与式



topics 鹿追の魅力写真を写真で表現
フォトコンテスト表彰式

3月9日、「鹿追町の魅力発見! フォトコンテスト表彰式」(町・町観光協会主催、北海道新聞社共催)の表彰式が町民ホールで行われました。応募総数540点から13点が入賞、大賞は鎌田祥子さんの「森の響き」が受賞しました。表彰式では主催者の吉田弘志町長が「わが町の良いところを撮影いただきうれしく思っている」とあいさつ。また同日から3月25日まで、入賞作品ほか計132点の作品展が開催されました。
※広報しかおい平成25年2月号に受賞作品掲載



topics ぜひ長崎県へお越しください
諏訪町龍踊を紹介

3月2日、国選択無形民俗文化財諏訪町龍踊総監督の山下寛一氏を講師に招いた「鹿追町文化講演会」(町文化連盟主催)が、町民ホールで開催されました。町民ら80人が参加。「くんちと共に生きる～文化の継承と、これからの伝統芸能について～」と題して講演が行われ、長崎県で毎年10月7日から9日の3日間開催されている長崎くんちについて、稽古風景や本番当日の様子が迫力ある映像とともに語られました。



topics 町長から明日の鹿追を学ぶ
農村青年会 第2回学習講演会

2月28日、農村青年会 第2回学習講演会(同会主催・中村俊介会長)が吉田弘志町長を招きピュアモルトクラブハウスで開催され、同会会員を含む町内青年60人が出席しました。「青年に期待すること」と題し、主にバイオガспラントについて現在までの経緯と今後の見通しについて解説。質疑では同会から報告されたバイオガспラントの熱利用によるマンゴー栽培の可能性に触れ、「やってみようという気持ち」が大切。ぜひ挑戦してほしいと応えました。

お知らせ

担当課・係から
ひとこと
掲示板

国保病院に新しい医療機器が導入されました
国民健康保険病院

町国保病院に2つの新しい医療機器が導入されました。いずれも「平成24年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により整備されたものです。

■X線CT撮影装置
一度に16スライスの断層撮影ができ、より詳細な検査を短時間で
行えるようになりました。
・事業費 3885万円
(うち交付金 3500万円)

低周波治療器
8チャンネルの吸引導子を備え、複数の患部や患者さまを同時に治療できるようにしました。
・事業費 199万5千円
(うち交付金 170万円)

平成25年度 国家公務員採用試験のお知らせ
企画財政課 広報聴係

■総合職試験(院卒者 大卒者程度)
インターネット受付機関
4月1日(月)～4月8日(月)

■一般職試験(大卒程度)
インターネット受付期間
4月9日(火)～4月18日(木)

■一般職試験(高卒者)
インターネット受付期間
6月24日(月)～7月3日(水)

問合せ先
人事院北海道事務局第一課試験係
☎011(241)1248



topics 安心して住み続けられる地域へ
共に支えあい みんなでつくるまちづくり

3月6日、「安心して暮らせる地域づくり講演会」(町主催)が町民ホールで開催されました。講師は、当別町でNPO法人ゆうゆう理事長として子どもから障がい者、高齢者まで誰もが安心して住み続けられるまちづくりを目指して事業を展開している大原裕介さん。町内外から120人が参加しました。2005年に「ゆうゆう」を起業してから今までの過程や利用者ボランティアとしてご協力いただいている学生や地域住民の方々の活動の様子が紹介されました。



topics 『今日の気になる色は?』
カラーレッスン講座に20人が参加

3月5日・7日の2日間にわたり「カラーレッスン講座」(「花と芝生の町づくり」推進協議会主催)がほほえみプラザで行われました。カラーコーディネイトオフィス・アイリー主宰の伊藤郁子先生のもと、20人が参加。色のイメージや見え方、実際に色紙を使い配色を作製してみたりと、色の持つ効果や組合せについて学びました。また、ガーデニングやお部屋での色使いワンポイントアドバイスなどが紹介されました。



- 84 -

自然の中で思いきりピアノを弾ける
移住したからこそ演奏に打ち込めます

林 久美子 さん (北鹿追)
ピアニスト



「まちの名前に『鹿』が付いていて気に入りました」と言う林さんはほほ笑んだ。
林さんが鹿追へ移住したのは平成16年の冬。道内外で移住先探しをしていた折、たまたま騎乗した町内の乗馬クラブで勧められ、町ホームページの移住ページを見たのがきっかけだった。

「自然の中でピアノが弾きたい。ピアノを置く広い場所が今の家にした決め手」と言うとおり、高台にある自宅内にはニューヨーク・スタイルのピアノが置かれ、窓からは春に彩られるであろう鹿追の農村景観、そして日高山脈が一望できる。

4月13日午後2時から、町民ホールで自身のピアノコンサート「春のSpring」が行われる。千の公園のカリヨンから流れる「ブラームスの子守歌」「メモリー」など身近な曲も演奏予定に上げ、親しみやすい演奏会にと工夫をこらす。町民ホールでのコンサートは平成18年12月に開催以来2回目となる。

「町民ホールにあるベーゼンドルファーのピアノは、クラシック向け

の音で気持ちが良い。ミュージカルホールとの組み合わせで美しい響きをお楽しみいただけます」

林さんは神田日勝記念美術館での日勝祭や渡会純版画展でミニコンサートを開催、好評を博した。

また、平成23年7月からほぼ毎週金曜日に完全予約制の自宅コンサートを開催、日によってクラシック、ポピュラー、あるいは両方のピアノ演奏を間近で聴くことができる。

「ありがたいことに、毎月変えるクラシックの曲目や、ポピュラー曲の弾き語りを楽しみにお越しくださるリピーターのお客さまがたくさんいらっしゃいます。今後も自宅コンサートを続けたい」

京都市出身の林さんは物心がつく前からピアノを演奏、大学時代は京都から大阪まで通学し音楽に打ち込んだ。趣味はウエスタン乗馬で、馬場における馬の運動能力を競うレイニング競技を得意とする。

※コンサートチケットの購入は、町民ホール窓口(社会教育課) ☎(66)3300)まで。

国保病院 4月の夜間診療のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		泌尿器科	小児科	夜間診療 呼吸器科		
7	8	9	10	11	12	13
	脳神経科		小児科	夜間診療 眼科		循環器科
14	15	16	17	18	19	20
			小児科	夜間診療 呼吸器科		
21	22	23	24	25	26	27
		夜間診療 眼科	小児科			
28	29	30				

【専門外来診療日のお知らせ】

□眼科診療 4月11日(木)・23日(火)
検 査…午後3時～
診療時間…午後6時30分～

□小児科診療 4月3日・10日・17日・24日(水)

診療時間…午後1時30分～午後4時
帯広徳州会病院 小児科医師

□循環器科診療 4月13日(土)
診療時間…午前9時～正午まで
国立病院機構 帯広病院医師

□泌尿器科診療 4月2日(火)
診療時間…午後1時30分～午後4時
帯広協会病院 泌尿器科部長

□脳神経科診療 4月8日(月)
診療時間…午後2時～4時
北斗病院 脳神経内科部長

□呼吸器科診療 4月4日・18日(木)
診療時間…午後6時30分～7時30分
豊頃町立豊頃医院 院長

◎問合せ先
国保病院 ☎(66)2031

気をつけて！ 悪質商法

4月の消費生活相談員相談日

4月の「消費生活相談員による来町相談日」は次のとおりです。皆さまからの相談は秘密を厳守しますので、安心してご相談ください。

- 相談日 4月15日(月) 午後2時00分～4時30分
- 会場 トリムセンター(東町4丁目1)
- 相談員 上村正子(かみむらまさこ) 帯広市在住

～どんな相談ができるの？～

- 高額な契約をしてしまった。解約したい。
- 身に覚えのない請求がきたけどどうしたら良いの？
- セールスマンがしつこくて契約したけど、解約したい。



◎この日以外でも相談は受け付けていますので、下記の電話番号までご連絡ください。

- ・道立消費生活センター ☎050(7505)0999
月曜日～金曜日 午前9時～午後4時30分
- ・日本司法支援センター ☎0570・078374
月曜日～金曜日 午前9時～午後9時
土曜日 午前9時～午後5時
- ・北海道財務局多重債務者相談窓口
☎011(807)5144・5145
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
- ・役場商工観光課 ☎(66)4034
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分



鹿追町食育推進計画が4月からスタートします

鹿追の豊かな食の恵みをおいしく、賢くいただき、生涯すこやかに暮らせる町をめざして



町民1人ひとりが生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育む食育の推進を図るための指針として、鹿追町食育推進計画を策定しました。今回はその中から抜粋してご紹介いたします。「食育」について少し考えてみましょう。

食育って何？
さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、豊かで健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

何をすればいいの？
鹿追町の「食」をめぐる現状と課題から、基本となる目標を示しました。次の目標にむけて一人ひとりができることを考えてみましょう。

〈鹿追町の食育目標〉

町民一人ひとりが食の大切さを理解し、健康に配慮した食事を選択できる力を身につけ、郷土の恵みをいただき、感謝の気持ちと心豊かな人間性を培い、生涯にわたって健やかでいきいきと暮らす豊かな生活を送ることができる。

- 1 毎日の食卓に鹿追町でとれた新鮮で栄養豊かな食材を取り入れましょう。
- 2 主食・主菜・副菜がそろった日本型食生活を見直し家庭から基本を学びましょう。
- 3 身体を積極的に動かして、食べ物を美味しく食べられる身体をつくりましょう。

〈食育の7本の柱〉



◇基本目標1
豊かな自然を生かし、食べ物を美味しく、楽しく食べられる環境づくりを目指します。

◇基本目標2
食べ物を賢く食べるための知識を身につけ、生涯健康で美味しく食べられることを目指します。

◇基本目標3
食を通して命の大切さや感謝の気持ちを学び、生きる基礎を育てることを目指します。



◇基本目標4
食べ物を作ってくれる人への感謝の気持ちと命をいただく「ありがとう」を育みましょう。

◇基本目標5
家族や友人と食卓を囲む機会を増やし、コミュニケーションをはかって、毎日、楽しく過ごしましょう。

◇基本目標6
食に興味を持ち、適正な情報を積極的に取り入れましょう。

◇基本目標7
関係機関、関係団体、行政などと連携し、食育を町民全体で盛り上げていきましょう。

毎月19日は「食育の日」です。家族みんなで実践しましょう！
次回から食育のポイントについてご紹介していきます。



エキノコックス検査のお知らせ



エキノコックス症は、寄生虫が主に肝臓に寄生しておこる病気で、道内では毎年10数人の患者が見つかっています。町のエキノコックス検査は、従来5年ごとに行っていました。平成25年度からご希望の方は随時受診できます。



●寄生のサイクル
エキノコックスの幼虫が寄生している野ネズミをキツネが食べると、キツネの腸の中で幼虫が成虫になります。犬でも同様に、エキノコックスに感染した野ネズミを食べることで成虫が寄生します。

●感染経路
人では、虫卵に汚染された山菜や沢水を直接口にしたり、虫卵が付着した手指を介して感染して、エキノコックスの幼虫が肝臓に寄生します。人から人に感染したり、野ネズミから人に感染することはありません。

●症状
人にエキノコックスが感染しても、すぐに自覚症状は現れず、数年から10数年の潜伏期を経て、上腹部の不快感や膨満感が現れ、しだいに肝機能障害に伴うだるさや黄疸などの症状が現れ、放っておくと肺や脳

に病巣が転移したり、命にかかわることもあります。

●感染予防
人家の周囲にキツネを近づけないように生ごみなどは適正に処理しましょう。外から帰ったら必ず手を洗いましょう。野イチゴや山菜などは、よく洗うか十分熱を加えてから食べましょう。感染のおそれがあるため、犬の放し飼いはやめましょう。

●エキノコックス検査実施

場所	鹿追町 国民健康保険病院	トリムセンター (いきいき総合健診)
検査日時	平成25年4月1日 から随時	平成25年6月5・6日 平成26年1月20・21日
要予約	☎ (66) 2031	後日広報しかおいで お知らせします ☎ (66) 1311
検査方法	血液検査	
検査料金	小学3年生以上中学3年生まで：100円 高校生以上70歳未満：300円 70歳以上：100円	

★ご不明な点は、福祉課 食育健康推進係 ☎ (66) 1311 まで

巡回健康バス一般開放日は 4月4日(木)です

巡回健康バス一般開放日は4月4日(木)午前10時から午後4時までです。脳のトレーニングや体脂肪を測るなどの機器がありますので、ご利用希望の方はトリムセンター事務所に声を掛けてください。



母子手帳発行の際には事前に 電話予約をお願いします

トリムセンターでは随時母子手帳の発行を行っていますが、保健師が不在になったり、健診などですぐに対応できず、お待ちいただく場合があります。事前に、トリムセンター ☎ (66) 1311 までお電話ください。



国民年金

インフォメーション

Information

町民課 戸籍年金窓口係

加入する年金の種別が変更したときは 手続きをお忘れなく



国民年金の加入のしかた（種別） は3つに区分されています

第1号 被保険者	自営業や学生、自由業、 無職の方など
第2号 被保険者	厚生年金や共済年金に加入 している方 (会社員や公務員など)
第3号 被保険者	第2号被保険者に扶養され ている配偶者 (収入が一定額を超えない方)

国民年金は、日本にお住まいの20歳から60歳になるまで、すべての方が加入する制度です。

就職・転職・退職・結婚など、生活 の変化に合わせて届け出が必要です

ご本人や配偶者の就職・転職・退職や結婚などにより国民年金の加入の種別が変わることがあり、そのたび種別変更などの届け出が必要になります。

届け出を忘れ未加入のままだと、将来受ける年金が減額されたり、病気やケガで障がいが残ったときの「障害年金」、死亡した場合の「遺族年金」などを受け取ることができなくなることがあります。

その都度忘れずに手続きしましょう。

こんなとき	被保険者の種別	届け出先
20歳になったとき	未加入 →第1号	役場（年金機構から届いた取得届が必要です）
	未加入 →第3号	配偶者の勤務先
会社を退職したとき	第2号 →第1号	役場（離職日が確認できるものと、基礎年金番号が必要です）
結婚や退職で配偶者（第2号被保険者）の扶養となったとき	第1号 →第3号 第2号 →第3号	配偶者の勤務先
配偶者の扶養からはずれたとき	第3号 →第1号	役場（扶養からはずれた日が確認できるものと、基礎年金番号が必要です）
配偶者が会社を退職したとき	第3号 →第1号	役場（離職日が確認できるものと、基礎年金番号が必要です）
配偶者が会社を変ったとき	第3号 →第3号	配偶者の新しい勤務先

お問い合わせ先

詳しくは、
・帯広年金事務所
☎0155(25)8113
または、
・町民課戸籍年金窓口係
☎(66)4031 内線177・178
へお問い合わせください。

平成25年度の国民年金保険料は 月額1万5040円です

国民年金保険料は、お支払いの方法によってお得な割引があります。
○平成25年4月から26年3月までの1年分について
《現金で毎月納付した場合》
18万4800円
《現金で1年分を前納した場合》
17万7280円
(毎月納付より3200円のお得)
※右記の1年度分の前納のほか、6カ月前納などもあります。

高齢者の方が元気でいられるためのお手伝いをします

はっらっ元気

通信

お気軽にご相談ください

鹿追町トリムセンター内
地域包括支援センター
居宅介護支援事業所
☎66-1311 FAX 66-1818

困ったときは… トリムセンターへ早めに相談を

トリムセンターには、高齢者に関する相談機関として「地域包括支援センター」と「居宅介護支援事業所」があります。相談内容に応じて職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

■ 地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、健やかに住み慣れた地域で生活できるよう、高齢者の皆さまを支える機関です。ここでは、保健師、主任ケアマネジャーなどが中心となって高齢者の皆さまの相談や支援を行います。

■ 居宅介護支援事業所

介護支援専門員（ケアマネジャー）がいる機関で、在宅の要介護・要支援者について介護サービスを利用する上でのケアプランを作成し、サービス事業者との連絡調整などを行っています。

こんな相談があります

親や身近な人のこと

- ・親の物忘れが多くなってきた。
- ・親が悪質な訪問販売の被害に遭い困っている。
- ・介護に疲れてしまい、認知症の親に冷たく当たってしまう。
- ・親が入院しているが、退院後のことが心配。

介護保険のこと

- ・介護保険のサービスを利用したい。
- ・要介護認定の申請をしたい。

健康や生活のこと

- ・運動する機会がなくなり、足が弱くなってきた。
- ・一人で暮らしていて、体調が悪く家事が負担になってきた。
- ・お金の管理が不安になってきた。
- ・交流の機会が減ってしまい、寝てしまうことが多くなった。
- ・帯広の病院まで行くことが大変になってきた。



高齢者・障がい者地域福祉プロジェクト報告会を行いました

高齢者・障がい者の地域福祉プロジェクトの全3回が終了し、その後の報告会を2月25日に行いました。この3回の検討会では、福祉サービスや理想とする住まいなどについて、グループに分かれて課題や今後必要な取り組みなどを検討してきました。

報告会では感想を出し合い、今回のまとめとしました。「最初は現状がわからず戸惑ったが、考えや思いを知ることができて勉強になった」「たくさんの人とのつながりができて良かった」など感想が出されました。今後、この会を通じてできた横のつながりを生かし、理想とする町づくりに向けて、できることから取り組んでいきたいと考えています。



募集

平成25年度 鹿追町「01農業塾」塾生募集

農業振興課 産業後継者対策係 (☎69-7122)

21世紀の新たな農業に向かって、次世代を担う町内の農業青年(女性)たちに誇りと自信を持った農業後継者を目指し「01農業塾」を開設します。

01農業塾には「一般塾」「移動塾」「人間塾」のカリキュラムで構成され、農業専門知識だけでなく経営者として経済や社会的側面から農業を学ぶなど幅広く展開していくものです。

- 募集期間 平成25年5月7日(火)まで
- 問合せ 農業振興課産業後継者対策係(ピュアモルトクラブハウス内 ☎69-7122)

お知らせ

平成25年度調理師試験の実施について

福祉課 食育健康推進係 (☎66-1311)

下記の日程で「平成25年度調理師試験」が実施されます。

- 試験日時 平成25年8月29日(木)
午後1時30分～4時
- 試験地 帯広市(会場は受験票により通知)
- 受験資格 学校教育法第57条に規定するものであって、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設または飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業に該当する営業に平成25年5月24日までに2年以上調理の業務に従事した者
- 願書提出先 北海道帯広保健所または各地域保健支所
- 願書受付期間 5月13日(月)～5月24日(金)
- 受検手数料 6,700円分の北海道収入証紙により納入
- 受検願書等の配布 4月1日(月)から帯広保健所および各地域保健支所で配布予定
- 問合せ先 北海道帯広保健所 子ども・健康推進課健康増進係 ☎0155(27)8638

お知らせ

障がい者および介護保険認定者の
公共施設利用料減免について

福祉課 福祉町民相談係 (☎66-1311)

- 期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日
- 対象
 - ①身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方
 - ②要介護・要支援の認定を受けている方 ※町内者・町外者は問いません。
- 対象施設
 - ①然別川公園パークゴルフ場
 - ②鹿追町ライディングパークパークゴルフ場
 - ③健康温水プールしかおい
- 利用方法
 - ①障害者手帳や介護保険認定証をご持参の上、各施設の受付窓口にて提示しご利用ください。
 - ②パークゴルフシーズン券の減免を希望される方は、役場建設水道課、ライディングパークパークゴルフ場、またはトリムセンターに障害者手帳や介護保険認定証をご持参の上、申請をお願いします。
- 問合せ トリムセンター内福祉課福祉町民相談係 ☎(66)1311にご連絡ください。

お知らせ

鹿追町心身障害児等通所費
補助制度について

福祉課 福祉町民相談係 (☎66-1311)

町では平成24年4月から平成25年3月までの間に機能回復訓練施設および福祉施設などに児童が入所または通所している場合、児童の通所にかかる交通費、入所(入寮)児童に対する保護者の面会に要する交通費並びに精神障害者の社会復帰のための施設への通所にかかる交通費の一部を補助する制度を設けております。申請の期限は4月15日(月)までとなっております。制度の詳細や助成を希望される方はお問い合わせください。

お知らせ

「赤ちゃんの日」のお知らせ

子育て支援センター (☎・FAX 66-2239)

- 毎月計画していますので、ご利用ください。
- 対象 町内在住の妊婦さんと6カ月未満の親子
- 日時 4月19日(金)
午前10時～11時30分
- 内容 親子の交流・ベビーマッサージなど
- 場所 子育て支援センター(東町2丁目)
- 持ち物 バスタオル
- 申込み 必要ありません
- その他 この日の午前中は一般開放をしておりませんのでご了承ください。

お知らせ

「休日一時保育」のお知らせ

子育て支援センター (☎・FAX 66-2239)

- 保護者の皆さまをサポートするため、お子さんをお預かりします。詳細については、子育て支援センターまたは鹿追保育園にお尋ねください。なお、保護者のリフレッシュのためのご利用はご遠慮ください。
- 対象 1歳～就学前のお子さん
- 日時 4月(28日・29日)
5月(3日・4日・5日・6日)
午前9時～午後5時
- 場所 子育て支援センター(東町2丁目)
- 申込み 希望日3日前までに子育て支援センターまたは鹿追保育園に申し込みください。緊急にご利用の場合はご相談ください。



お知らせ

「はじめましての日」のお知らせ

子育て支援センター (☎・FAX 66-2239)

- 毎月計画していますので、ご利用ください。
- 対象 一度も支援センターを利用したことのない未就学児と保護者
- 日時 4月26日(金)
午後1時30分～5時
- 場所 子育て支援センター(東町2丁目)
- 申込み 必要ありません
- その他 この日の午後は一般開放をしておりませんのでご了承ください。

お知らせ

女性のための人権
なんでも相談所開設のお知らせ

町民課 戸籍年金窓口係 (☎66-4031)

夫・パートナーから暴力(ドメスティック・バイオレンス)を受けていませんか。セクシュアル・ハラスメントで困っていませんか。ストーカー行為に悩んでいませんか。その他、親子関係・離婚問題などでお悩みではありませんか? 一人で悩まないで気軽に電話してください。

- 女性の人権ホットライン ☎0570(070)810(全国共通)

【女性のための人権なんでも相談所 開設】

- 日時 4月24日(水) 午後1時～3時30分
- 場所 とかちプラザ(帯広駅南口)1階 大集会室(帯広市西4条南13丁目1番地)
- 実施機関 帯広人権擁護委員協議会・釧路地方法務局帯広支局・帯広市
- 問合せ 帯広人権擁護委員協議会(高坂)・釧路地方法務局帯広支局(小野木) ☎0155(24)5823
- 相談料 無料
- その他 相談は女性の方に限らせていただきます。秘密は堅く守られます。

4月のカレンダー

1(月)	■鹿追町開町93年記念式典 (町民ホール10:00)	18(木)	■参観日 (鹿追幼稚園9:00) ■シルバー体操教室 (トリムセンター 10:00)
2(火)		19(金)	■ウォーキング教室 (トリムセンター 10:00) ■赤ちゃんの日 (子育て支援センター 10:00) ■地域公開参観日 (笹川小学校13:20)
3(水)	■24・30カ月児相談 (トリムセンター 9:30)	20(土)	■道路ボランティア清掃 (道の駅しかおい駐車場 8:30) ■地域公開参観日 (鹿追小学校8:50) ■全道春の火災予防運動~30日
4(木)	■シルバー体操教室 (トリムセンター 10:00)	21(日)	
5(金)		22(月)	
6(土)	■鹿追保育園入園式 (鹿追保育園9:30) ■瓜幕保育所入所式 (瓜幕保育所10:30) ■通明保育所入所式 (通明保育所11:30) ■鹿追舞踊同好会結成25周年記念舞踊発表会 (町民ホール13:00)	23(火)	■3・4カ月児相談 (トリムセンター 9:30) ■神田日勝浅野修生誕75年記念展 (神田日勝記念美術館10:00) ~5/26
7(日)	■笹川保育所入所式 (笹川保育所10:00) ■上幌内保育所入所式 (上幌内保育所11:00)	24(水)	■移動図書館車巡回 (鹿追小学校1・6年生10:25、上幌内保育所12:15、上幌内小学校12:45、もみじの里15:00) ■あそびサークル (子育て支援センター 10:30) ■錨をあげて (町民ホール10:00) ~5/12
8(月)	■平成25年度入学式 (瓜幕小学校9:00、通明小学校・鹿追中学校9:15、鹿追小学校・笹川小学校・瓜幕中学校10:30、上幌内小学校11:00、鹿追高校13:00)	25(木)	■移動図書館車巡回 (瓜幕保育所10:00、瓜幕小学校10:20、笹川保育所10:55、鹿追中学校13:10) ■シルバー体操教室 (トリムセンター 10:00)
9(火)	■6・12カ月児健診 (トリムセンター 9:30) ■おひざだいすき!! (6カ月児対象) (トリムセンター 9:30) ■鹿追幼稚園入園式 (鹿追幼稚園10:00)	26(金)	■移動図書館車巡回 (鹿追幼稚園ばら組9:55、鹿追小学校3・5年生10:25、笹川小学校13:20、瓜幕中学校14:45、瓜幕団地15:10、瓜幕支所15:30) ■ウォーキング教室 (トリムセンター 10:00)
10(水)	■移動図書館車巡回 (鹿追小学校1・6年生10:25、上幌内保育所12:15、上幌内小学校12:45、もみじの里15:00)	27(土)	■はじめましての日 (子育て支援センター 13:30) ■オリジナル培養土引渡し、パンジー・ピオラ販売 (役場大型車庫前9:00) ~27日
11(木)	■移動図書館車巡回 (瓜幕保育所10:00、瓜幕小学校10:20、笹川保育所10:55、鹿追中学校13:10) ■シルバー体操教室 (トリムセンター 10:00)	28(日)	■休日一時保育 (子育て支援センター 9:00)
12(金)	■18カ月・3歳児健診 (トリムセンター 9:30) ■移動図書館車巡回 (鹿追幼稚園ばら組9:55、鹿追小学校3・5年生10:25、笹川小学校13:20、瓜幕中学校14:45、瓜幕団地15:10、瓜幕支所15:30)	29(月)	■休日一時保育 (子育て支援センター 9:00)
13(土)	■地域公開参観日 (鹿追中学校12:50、瓜幕中学校13:15) ■林久美子ピアノコンサート (町民ホール14:00)	30(火)	
14(日)			
15(月)	■全校参観日 (瓜幕小学校13:10)		
16(火)			
17(水)	■移動図書館車巡回 (通明小学校10:10、通明保育所10:35、鹿追保育園11:30、鹿追小学校2・4年生13:20)		

役場庁舎 (☎ 66-2311)

●戸籍住民窓口時間延長 … 水曜日 19:00まで (予約制)

国保病院 (☎ 66-2031)

- 小児科診療 … 水曜日 13:30~16:00
- 夜間診療 … 第1~4木曜日 18:00~19:30
- 脳神経内科診療 … 第2月曜日 14:00~16:00
- 眼科診療 … 第2・4木曜日 18:00~19:30
- 循環器内科診療 … 第2土曜日 9:00~12:00
- 救急診療 … 毎日、いつでも対応します。事前にご連絡ください。
- BCG予防接種 … 第2火曜日 15:00~16:00
- MR・4種混合ワクチンなどの予防接種 … 水曜日 13:30~15:30
※ワクチンの予約は接種日の1週間以上前をお願いします。
- 泌尿器内科診療 … 第1火曜日 13:30~16:00
- 呼吸器科診療 … 第1・3木曜日 18:30~19:30

トリムセンター (☎ 66-1311)

- トリムセンターでの健康相談 … 木曜日 8:30~17:15 (祝日は休み)、上記以外は事前にご連絡ください。
- エアロビクス教室 … 木曜日 19:10
- ライトエアロビクス教室 … 火曜日 10:30
- 母子手帳・妊婦一般健康診査受診票発行 … 事前にご連絡ください。
- 巡回型健康教室車両一般開放 … 第1木曜日 10:00~16:00

図書館 (☎ 69-7170)

- 開館時間延長 … 金曜日 19:00まで
- おはなし会 … 第1・3水曜日 10:30
- おはなしどんどん … 第2・4土曜日 10:00・14:00

長寿医療制度のお知らせ

■平成25年度の保険料について

平成25年度後期高齢者医療保険料につきましては、保険料額は7月に決定し、通知書を郵送しますのでよろしくお願ひします。

○保険料の納め方は「年金差し引き」か「口座振替」を選べます。

保険料を年金差し引きで納めている方については、「年金差し引き」から「口座振替」に切り替えることができます。切り替えを希望される方は、申し出をしてください。

・切り替えが可能な口座について
本人、配偶者の口座以外でも、確実に納めていただける方の口座であれば、特に制限はありません。
・申し出に必要なもの
振替口座の預金通帳とお届け印(記載に必要な様式はこちらで準備します)

福祉課 国保介護係 (トリムセンター内) ☎ (66) 1311



・申し出先について
福祉課 国保介護係 (トリムセンター内)
申し出は随時受け付けています。なお、口座振替に切り替わる時期は申し出の時期によって異なります。
※介護保険料は選択性ではありませんのでご注意ください。

知ってますか?

リサイクル Q&A

Vol. 64

町民課 住民生活係 ☎ 66-4031

ガラスびんのリサイクル

皆さまから集められたガラスびんは、透明・茶色・その他の3分類に分けられ、それぞれで違う用途に使用するためにリサイクルされます。

鹿追町から排出された透明なびんは再度びんとしてリサイクルされ、茶色やその他の色のびんは路床・路盤・土壌改良用骨材としてリサイクルされています。全国平均では1人当たり5・83キログラムのびんがリサイクルされています。3倍の量の15・24キログラムが資源ごみと



選別後のガラスびん

して回収され、リサイクルされています。ちなみに、最も多いのが栄養ドリンクなどの茶びんで、1人当たり7・7キログラム、全体の約半分を占めています。



●担当者からひとこと 引越しいしーズンです 分別のご協力を

新学期になり引越しいしーズンです。大量のごみが出る季節です。分別の徹底をお願いします。特にこの時期、埋立ごみの中に生ごみの混入や、資源ごみの混載などが目立ちます。先月配布した「平成25年度ごみの分け方・出し方」を参考に今一度ご確認ください。



図書館員のオススメ

「北海道あるある」

岡田 大/著

北海道で生まれ育つと、当たり前すぎて気づかない、「ミスター」といえば長嶋ではなく鈴木貴之。住所を書く際に北海道と書いたあとに都道府県の「道」を丸で囲む。「ゴミステーション」や「手袋をはく」といって笑われた。など道民ならではの「あるある」ネタが満載です。



～おはなし会とおはなしどんどん～

図書館ボランティア「もみじ」によるおはなし会は、当日まで何が見られるかわかりません。紙芝居だったり絵本だったり…。

いつも楽しい30分です。小さなお子さんとご一緒に、小学生のお友だち同士で、ぜひカウンター横「絵本の部屋」に遊びにきてください。

4月の予定

3日(水)・17日(水)
 午前10時30分～11時



おはなしどんどんは、来てくれた方がお話を選びます。自分の好きな絵本や読みたかった絵本、読んでみたいけど漢字がある絵本、それに紙芝居でもOKです！そのリクエストにお応えして、図書館職員が読ませていただきます。こちらも絵本の部屋で行っていますので、遊びに来てください。

4月の予定

13日(土)・27日(土)
 午前10時～11時、午後2時～3時

私の好きな本

「板チョコ1枚から作るかわい
 いチョコレートのお菓子」

若山曜子/著

普段はお菓子など作らない私ですが、図書館に来てチョコレートで作るお菓子の本を見つけました。たくさんのレシピ、楽しみ方も掲載されています。チョコレートに魔法をかけて、大切な人へプレゼントしてみたいかがでしょうか。(M・Sさん)



- ▼ 一般教養書
- 貧乏暇あり 札幌古本屋日記 / 須賀章雅
 - 革命の季節 パレスチナの戦場から / 重信房子
 - ずさんな家計を整えました。 / 上大岡トメ
 - 就職・転職に有利な女性の資格全ガイド'14年度版 / 成美堂出版編集部

- ▼ 一般文芸書
- 神様からの宿題 / 山本育海
 - 切に生きる / 瀬戸内寂聴
 - 路(ルウ) / 吉田修一
 - a b さんご / 黒田夏子

- ▼ 文庫・新書
- 幕末巨竜伝(双葉文庫) / 津本 陽
 - 死笛(光文社文庫) / 鳥羽 亮
 - 11センチのピンヒール(小学館文庫) / Lily
 - 人間の土地 改版(新潮文庫) / サン・テグジュペリ

- ▼ 絵本・児童書
- 天文学 きらめく世界! / ダン・グリーン
 - 夜空のダイヤモンド / あんびるやすこ
 - 富士山うたごよみ / 俵 万智
 - サマーウォーズ(角川アニメ絵本) / 細田 守

■ この他にも新刊を用意しています。ぜひご来館ください。

『春探し』

4月ともなれば雪と氷の多い然別湖といえど春の訪れを感じずにはいられません。ですが市街地と比べると、それはまだまだ小さな小さな春ですが。

どのような現象で春の到来を感じるのか。まずは初雨が降った時でしょうか。しとしと降る雨が湖や森を覆っている厚い雪をゆっく

りと確実に解かしていき、半年ぶりに土が顔をのぞかせるようになり、辺りには土の香りがしてきます。また、ふんわりと漂う土の香りも春の訪れを感じさせてくれます。

海に点々と浮かぶ島々のように、雪原に出現した土の島。冬の半年間にエゾマツやトドマツの種がこのわずかな地面の上へ雪解け水と共に流れ着き、かなりの量がまとまっています。これをついばみに小鳥が集まります。なかでも「ウ



ひとやすみ中のウソ

ソ」という名の鳥は種子が大好きで、春先には良く地面で食事に夢中になっている姿を見かけます。

ウソの雄は喉から胸のあたりまで紅梅色で実に美しい鳥。まだ、花の時季を迎えていない色数の少ない然別湖に彩りを添えています。「フィッ、フィッ」と涼しげな鳴き声を発し、彼らの姿も声も春の風物詩の一つです。

陽 光が暖かさを森へ届け、てくれると野鳥たちが「恋歌」(さえずり)の練習を始めます。パートナーに求愛するため、また縄張りを主張

するため、「恋歌」は彼らにとって非常に重要です。この善し悪しでパートナーや縄張りが決まるのですから、本番前の練習が大事になってきます。

歌の名手であるウグイスも最初から「ホーホケキョ」とは鳴けません。「ホー・・・」「ホーホケツ・・・」と止まっ

てばかり、耳を澄まして聞いているこちらが緊張してしまいます。



クマガエラのドラミング



湖畔に咲く福寿草

カ レンダーから季節を感じる以外にも、周囲の自然の変化から季節の移ろいを感じる事のできるというのは、とても素敵なことです。特に冬から春は劇的に変わっていくので、毎日春探しを楽ししい4月です。

うに軽快に「タラリタラリ」と木を叩き、その後すかさず「キョーン」と雄たけびをあげています。この声が一日に何度も何度も響き、森が一気ににぎやかに。春の陽射しを浴びながら歌うのはさぞかし気持ちが良いそうです。

「カナダ学」のこの1年

鹿追高校で実施される「カナダ短期留学」を念頭に置いてカリキュラムが生まれ、小・中・高等学校では、これまでの研究で作成したカナダ学の教科書（小学校「カナダ入門」、中学校「カナダ基礎」、高等学校「カナダ研究」）を活用し実践を積み重ねてきました。

特に、学習の中でカナダの習慣や文化に触れながら、興味・関心を高め、英語力とコミュニケーション能力を育てています。

高校3年生は、カナダ訪問団と英語で環境問題を話し合う学習を行っています。

【小学校】

子どもたちの英語によるコミュニケーション能力の育成と中学校英語との滑らかな接続を図るために、少人数に分かれ、児童の興味関心に応じたコース選択による学習をしています。



少人数指導の授業



少人数指導の授業

【中学校】

小学校や高校の英語教諭の乗り入れによる少人数に分けた指導やスカイプ、電子黒板などの教育機器を有効に活用した指導で、生徒の興味関心を引き出した学習を行っています。



スカイプを活用した授業

【高校】

鹿追高校体育館で、鹿追高校国際コースの3年生と町内の低学年の児童が、英語による交流学習を行いました。初めての試みでしたが、高校生のお兄さん、お姉さんと仲良く交流することができました。



英語の絵本の読み聞かせ

「新地球学」のこの1年

平成24年度から26年度までの3年間、第4期目になる文部科学省の研究開発学校の指定を受け「新地球学」の実践を積み重ねてきました。

「新地球学」は、昨年度まで取り組んできました「地球学」に持続可能な開発のための教育（ESD）や防災教育を加え、カナダ学の成果も生かして、小中高12年間を見通した環境教育プログラムとして開発したものです。

具体的な内容は、①地域の自然と環境・防災、②地域の文化、③国際理解、④エネルギーについて学習します。今年度は小中高それぞれの学校で次のような学習を行いました。

【小学校】

身近な自然とふれあう体験学習や調べ学習を通じ、子どもたちは鹿追町や地域の良さを実感しています。また、出前授業などを通じて、災害の危険性や防災についても学びました。この3月には小学校用教科書が完成します。



ヤンベツ川での自然体験学習



凍結深度の出前授業

【中学校】

地域の文化や歴史について学ぶとともに、環境保全に必要な知識・技能、考え方を身に付けるための学習をしています。また、然別湖周辺の自然体験学習を行いました。



然別湖でのイーグルづくり体験

【高校】

カナダ短期留学における調査・取材や環境・防災をテーマとしたディスカッションなどを通じ、問題解決に向け多面的、多角的に考察する学習を行いました。



カナダの高校生とのディスカッション

エッセイ
サーカス

南町 角所 悦子

私が小学校四、五年生の頃だった。夏休み中に畑仕事や家事を手伝って、その褒美として帯広まで母が、サーカスを見に連れて行ってくれた。

それはそれは物凄い曲芸にハラハラして、心臓はドッキドキで破裂しそう、イヤもういい、それ以上やらないで、止めてー、と心の中で叫んでいた記憶が、今もしっかり残っている。

八十九年ぶりに木下大サーカスが、札幌にやって来る事をチラシで知って、昔々私が子供だった時に見てとても感動した思いを、今五年生の孫にも経験させたくて、一緒に見に行こうと誘ってみたが、あまり乗り気ではなかった。それでも友達が行く話や、新聞、テレビの報道効果もあって、行く事に決定。

赤いジャンボバラソルのようなサーカス小屋、賑やかな音楽と呼び込みのスピーカー音で、一気に盛り上がる。暑い日差しの中、入場するために長い行列に並んだ。

キリンにしま馬、可愛い象さんがそれぞれ芸を披露し、又客席に向ってご挨拶をして拍手喝采であった。奇跡のホワイトライオン、さすが百獣の王の貫禄、嚴重な檻の中であっても、牙を剥いて「ガオー」はかなり怖い。

そして空中ブランコでは観客から、一斉にウァーの歓声がかかる。球の中のオートバイショーが、ビエーン、ビエーン、ビエーンと爆音が響き、やはり耳を塞いでしまった。命がけで毎日公演しているだろうと思ひ、怪我のないようにそっと祈った。

帰り際、孫に感想を聞いてみた。そうだね面白いと言うより、とにかく良かった、私にとって嬉しい回答である。

鹿笛吟社

豆を選る母の背中も春めけり
居酒屋ののれん潜れば夫婦雛
早春の母なる大地躍動す
陳列の雛さまもみな核家族

高野かおる
埴淵 洋子
竹中よう子
伊藤 朝子

短歌会詠草

梅が枝を見あげる君がつぶやいた
願いは何と尋ねてみたい
ポケットに入れてたミント押し込めて
腕組み寄り添うそっと星月夜
梅の花ほのかに香り誘われし
ふと気がつけば道に迷いて
ひな祭り宴もなしに終りても
雛たちの顔みな清々し

高橋真奈美
尾上ひとみ
佐藤 悦子
五十嵐利子

四季の会

此の思ひ伝えてバレンタインの日
春光を通してをりし針の穴
掛けて見る氷の椅子の硬さかな
早春の光はじけし窓辺かな

渡辺 鈴子
高橋とも子
高橋まさし
青木 夏美

善意

のプレゼント(敬称略)

▽福祉団体へ

・石沢アイ子

〓リングプル・古切手790枚

・富所英樹

〓リングプル

・役場福祉課

〓古切手632枚

・笹川女性部

〓古切手395枚

・文屋眞洲子

〓古切手382枚

・上幌内小学校

〓リングプル

■金銭預託

▽町へ

・丸山健一

〓10万円

・秋山純広

〓1万円

■物品等

▽町へ

・株式会社ビー(代表取締役 阿部勉)

〓ラフティングヘルメット90個

・文屋眞洲子

〓町広報誌冊子収録全7巻



戸籍の窓

2月受付分

結婚

いついつまでも
おしあわせに

該当なし

出生

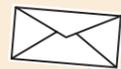
こんにちは
よろしく

谷澤 円くん 智樹 瓜幕文京区
佐々木 愛ちゃん 恭兵 あかね区
岩本 顕大くん 大介 第3区

死亡

ごめいふくを
お祈りします

清野 邦夫さん 76歳 新光1区
中村 重夫さん 85歳 笹川東班
丸山 仁さん 79歳 栄区
金田 洋子さん 70歳 いずみ野区



あなたの声をまちづくりに!

やまびこメールをお待ちしてます

皆さまがまちづくりに対して、日ごろ感じていること(提言・要望など)をお寄せください。

●郵便 定期的に広報しかおいに折り込まれる用紙に記入し、投函してください。

●FAX FAX番号 0156(66)1020

●メール 町ホームページ上から送信できます。

http://www.town.shikaoi.lg.jp/

企画財政課 広報広聴係

今月の表紙



表紙の写真は、3月15日に鹿追中学校で行われた「卒業証書授与式」の様子です。

保護者や在校生が見守る中、伊藤義一校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。終盤、卒業生から在校生へ贈る歌を合唱し、涙のうちに学びやから巣立っていきましました。

人のうごき

2月末現在
(対前月比)

世帯 2,430戸(+2)
人口 5,603人(-2)
男 2,760人(-1)
女 2,843人(-1)

町民課 戸籍年金窓口係



B☆Bと一緒に野球練習
2月25日 Qoo & B☆Bとあそぼう(通明保育所)

まちかど
ぱ
れ
っ
と



思い出を抱き 旅立ちの日
3月1日 第60回北海道鹿追高等学校卒業証書授与式



3年間の思いを込めた答辞
3月15日 第66回瓜幕中学校卒業証書授与式



神田日勝の絵画でパズルを作ろう
2月23日 アート・キッズ・クラブ



スノーシューをはいて急坂を尻すべり
2月23日 スノーパラダイス in コタン村

TOWN OF SHIKAOI



鹿追町役場

〒081-0292
北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1
☎ 0156-66-2311 FAX 0156-66-1020
【鹿追町ホームページ】 <http://www.town.shikaoi.lg.jp/>